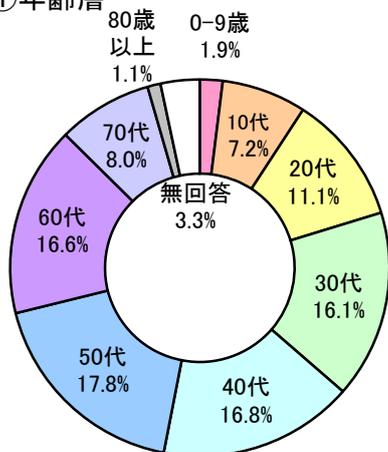


# 特別展「大琳派展－継承と変奏－」 アンケート集計結果

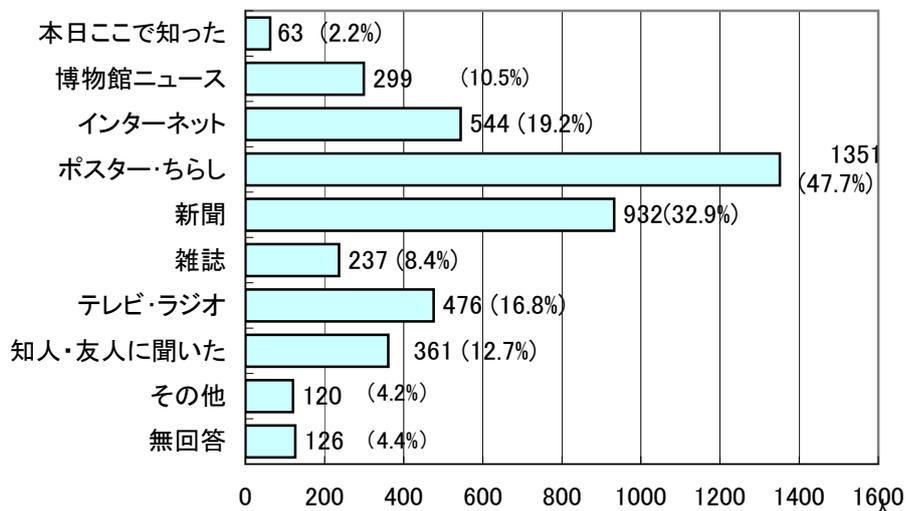
開催期間：平成20年10月7日（火）～11月16日（日）

回答者数：2,835人（総入館者数：308,213人 アンケート回収率：0.90%）

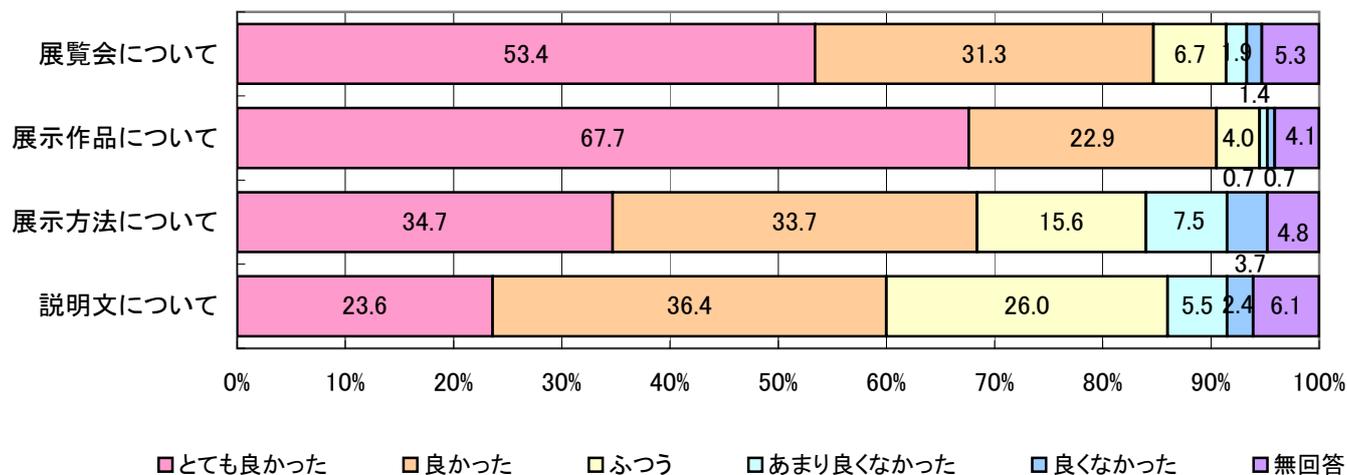
## ①年齢層



## ②認知経路（複数回答）



## ③展示に関する満足度



## ④主な意見・感想

- ・風神雷神図がよかった。4点見られてよかった。
- ・琳派の流れがよく分かった。
- ・大変見ごたえがあった。
- ・日本の美術に誇りを感じた。
- ・展示替えて全作品見られないのが残念。風神雷神図が4点ともに見たかった。
- ・会場内にもっとイスがほしい。
- ・順路が分かりにくい。左→右で見づらい。
- ・和歌は読めないで現代語訳等が添えてあればより楽しめた。

本展覧会は、尾形光琳生誕350年を記念して開催されました。光悦、宗達、光琳、乾山、抱一、其を中心、国内外の琳派の優品を一堂に集め、個性豊かなその世界を紹介し、約31万人のお客様にご来場いただきました。

展覧会については約85%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいたほか、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で、「展示替えて全作品見られないのが残念。」などの意見もいただきました。今後も、お寄せいただいたご意見・ご感想を参考に観覧環境の改善に努めてまいります。

たくさんのご意見・ご感想をいただき、誠にありがとうございました。